

東北学院震災復興対策委員会（第10回）次第

日時：平成23年6月15日（水）常務理事会終了後

場所：土樋キャンパス1号館6階会議室

委員：平河内理事長（委員長）・星宮学院長（副委員長）宮城総務担当常任理事

関谷財務担当常任理事・柴田人事担当常任理事・高橋法人事務局長・斎藤学務担当副学長

高木法学部長・永井中学校・高等学校長・久能榴ヶ岡高等学校長・日野総務部長・高橋財

務部長・佐々木施設部長・佐藤庶務部長・斎藤庶務課長・若生人事課長・駒板財務課長

陪席：那須監事

黙祷 委員長 平河内 健治

協議事項

- 1、前回議事録確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1P
- 2、東日本大震災の被災学生に対する就職活動支援について・・・・・・・・・・2～3P
- 3、東日本大震災に伴う大学の復旧状況及び建物・構築物復旧工事金額について・4P～¹¹8P
- 4、東日本大震災に伴う緊急奨学金申し込状況（奨学会運営委員会から）・・・・¹²9～¹³10P
- 5、東日本大震災学生に対する救済措置に関する規程・・・・・・・・・・¹⁴11P
- 6、7月以降の石巻からの通学バス運行についての嘆願書・・・・・・・・・・¹²12～¹⁵18P
15 18

第9回 東北学院震災復興対策委員会議事録

日 時：平成23年6月1日（水） 15:25～15:50

場 所：1号館6階会議室

出席委員：平河内健治 星宮 望 宮城光信 関谷 登 柴田良孝 齋藤 誠 高木龍一郎
永井英司 湯本良次 高橋清昭、佐藤範明 高橋秀悦 日野 哲 佐々木文彦
齋藤英夫 若生克義 駒板高明 以上17名

陪 席：那須和良（監事）

協議事項

1. 前回第8回議事録確認 委員会終了時まで確認いただき、承認された。
2. 東日本大震災学生に対する救済措置について
説明：高橋財務部長 資料に基づき説明があり、予算措置することが承認された。なお、6月10日頃に学納金納付カップを送付するが、救済措置対象者には減額された納付カップが送付される。
3. 図書館復旧作業に係る学外ボランティア受け入れについて
説明：柴田総務担当副学長 資料に基づき説明があり、大学中央図書館及び大学泉キャンパス図書館に専門技能ボランティアを受け入れることが承認された。
4. 中学校・高等学校東日本大震災生徒に対する救済措置に関する規程対照表
説明：永井中学校・高等学校長 前回審議保留となった、中学校東日本大震災被災生徒に対する救済措置に関する規程の一部を別紙資料のとおり変更するとの説明があり承認された。なお、修正は免除条件が満たされない状態になった場合に、返還を義務付けた規定を削除したこと。また、平成23年度から25年度入学生に対し、入学年にかかわらず3年間奨学金を給付するとしたことを、24年入学生は2年間、25年度入学生は1年間とすることが確認されたことが主な修正箇所となる。
5. 授業料減免者等の再調査（文部科学省へ前回提出分の変更）
説明：齋藤庶務課長 別紙資料を文部科学省に提出した事が報告され了承された。なお、積算の数字は、従来からある制度の給付奨学金及び緊急給付奨学金は予算額を、災害緊急給付奨学金は、前回の本委員会での財務部長試算資料から、外国人留学生授業料減免は常務理事会上申書から、震災による被災学生に対する授業料免除については本日の協議事項2での積算資料から積み上げたものであるとの説明があった。
6. 石巻・東松島地区からの通学バスについての嘆願書（メール審議）
説明：日野総務部長 資料に基づき説明があり、本協議事項は既にメール審議にて承認いただいたものであるとの報告がなされた。なお、6月1日から1台を1か月間運行する。7月以降についても、状況を見ながら決めていく。
7. 放射線モニタリング情報
説明：柴田総務担当副学長 資料に基づき説明があり、単にモニタリングの情報だけでは不親切であることから、掲載について工夫していくことが承認された。

以 上

財務部長



財務課長



2011年5月27日

財務部長

高橋 秀悦 殿

就職部長 前田 修



東日本大震災の被災学生に対する就職活動支援について
(お願い)

日頃 就職部の業務にご理解いただき有難うございます。

さて、現在就職活動中の学生は、昨今の厳しい就職環境の下、この震災により更なる窮地に立たされることになりました。

そこで、就職部といたしましては、現下の緊急性にかんがみ「東日本大震災被災学生に対する救済措置に関する規程」第1条の各号に該当する学生のうち、4年生学生に対して、①就職活動で必要とされる旅費の一部補助をいたしたく存じますとともに、②企業が本学に出向き、学内を会場とする採用面接会を開催したく存じます。

つきましては、①に該当する学生に対する一部補助のための給付金支給及び②の面接会開催のための用品費の費用支出に対する特別措置を講じてくださいますよう、ここにお願い申し上げます(詳細は別紙参照)。

以上

1 (旅費)

東日本大震災被災学生に対する「授業料減免支援措置」学生の就職活動支援として

対象：東日本大震災学生に対する救済措置規程第1条各号に該当する4年生で

平成23年度、平成24年度当該学生への旅費の補助

就職活動対象地域：宮城県内を除く地域

支援限度額：1学生30,000円を限度とする

手続き：就職課にて手続きをおこなう

選考先企業訪問後：利用交通機関の領収書を添付。選考先（訪問先）企業から証明をもらう。提出先は就職課

申請後：申請手続きが終了したなら就職課が財務課に手続きをし、申請者個人の口座に振り込む

計上金額：4,500,000円

内訳 別紙添付資料に基づき「授業料減免支援措置」の第1回
申請4年生124名（学生課報告）。今後第3回まで申請が
認められるので想定として150名
150名×30,000円

2 (備品)

学生が首都圏などで就職活動に出向くだけではなく、企業の方を当方へ招き面接会などを頻繁に実施する。このことにより学生の負担は少なくなる。その面接会場を設営するためにブース仕立て用パネル代として 平成23年度

計上金額：一式18ブース 968,100円

平成23年度補正予算に以下のとおり計上（1+2）いたします。

総計 5,468,100円

平成 23 年 6 月 13 日

震災復旧対策委員会

委員長 平河内 健 治 殿

施設部長

佐々木 文 彦

東日本大震災に伴う大学の復旧状況及び建物・構築物復旧工事金額について（報告）

東日本大震災に伴う大学の復旧状況及び建物・構築物（大学3キャンパス）による見積書が提出されましたので復旧工事金額として、別紙のとおりご報告申し上げます。

添付資料

- 1、東北学院大学各キャンパス復旧状況の概要
- 2、東北学院大学「東日本大震災」被害調査及び復旧工事金額額一覧

【東北学院大学各キャンパスの復旧状況の概要】

1. 土樋キャンパス

・現在施設全体の立入を禁止しているのは、以下の2棟

① 礼拝堂

震災による天井崩落が発生。
現在屋根の改修を含め復旧中
工事完了は、9月中旬ごろ

② シップル館

老朽化と耐震性能の不足の為、安全性を考慮し利用不可としている。

・施設の一部を立入禁止としているのは、以下の2棟

① 90周年記念館大ホール

震災による天井崩落が発生。
現在照明器具の取替えを含め復旧中
工事完了は、8月中旬ごろ

② 8号館5階押川記念ホール

震災による天井及び壁等の崩落が発生。
現在、天井・壁の復旧は完了し、座席の損傷部分の修復中
工事完了は、6月下旬ごろ

上記以外の施設は、部分的に修復している状態で、騒音・通行止め等により授業に支障が出る恐れがある復旧、若しくは執務上支障が生じるとされるものは、夏期休暇内において対処の予定。

2. 泉キャンパス

・現在施設全体の立入を禁止しているのは、以下の1棟

① 体育館

震災によるトラス屋根の接続部分の破断、及び梁の損傷、外部仕上げの破損等が発生。
現在屋根等の修復を含め復旧中
工事完了は、6月下旬ごろ

・施設の一部を立入禁止としているのは、以下の2棟

② 管理センター

震災により地盤沈下及び内部壁のひび割れ、タイルの破損等が発生。
現在給水設備の取替えを復旧中
工事完了は、6月中旬ごろ

③ 男子寄宿舍

震災により寄宿舍・食堂間の渡り廊下の柱4本に亀裂が発生。

現在コンクリート屋根の撤去が完了し、新たに金属製のトップライトの取付を計画中。

工事完了は、8月中旬ごろ

- ・ 上記以外の施設は、部分的に修復している状態で、授業に支障が出る恐れがある復旧、若しくは執務上支障が生じるとされるものは、夏期休暇内において対処の予定。

3. 多賀城キャンパス

現在施設全体の立入を禁止している施設及び一部を立入禁止としている施設はない。但し、部分的に修復している状態（1・6号館）で、授業に支障が出る恐れがある復旧、若しくは執務上支障が生じるとされるものは、夏期休暇内において対処の予定。

また、旭ヶ丘寄宿舍の「賄い人住宅」は老朽化と震災により傾きが顕著となっている為、解体の必要性があるが、予算として認められない為、要観察の状態。

笠神グラウンドは、津波による被災を受け、野球場（現在使用させている）及びサッカー場はそれぞれタールや瓦礫、腐敗土などの撤去及びグラウンド面の整備を実施中、工事完了は7月下旬の見通し、また周囲のフェンスは津波により破損しているため、現状撤去し仮設にて仮復旧の状態。フェンスの本復旧は遊歩道の復旧後になるので未定。

なお、3号館地下の煙突アスベスト除去工事は6/22に完了予定

4号館高架水槽の交換及び受水槽修理は6月中

旭ヶ丘寄宿舍の受水槽は夏工事

東北学院大学「東日本大震災」被害調査及び復旧工事

土樋キャンパス

	修繕費	建物	構築物	雑費	計(税込)
1号館	6,828,248	0	0	32,550	6,860,798
2号館	2,520,000	0	0	0	2,520,000
3号館	17,536,890	0	0	226,800	17,763,690
4号館	29,603,189	9,540,922	0	10,517,919	49,662,030
5号館	40,244,552	0	0	0	40,244,552
6号館	5,460,000	0	0	55,650	5,515,650
7号館	40,323,980	0	0	0	40,323,980
8号館	168,751,800	0	0	141,750	168,893,550
本館	3,570,000	0	0	27,300	3,597,300
大学院棟	3,360,000	0	0	157,500	3,517,500
礼拝堂	27,448,608	101,306,760	0	22,444,632	151,200,000
90周年	38,578,050	0	5,110,350	22,050	43,710,450
総研棟	5,124,000	3,883,000	0	455,600	9,462,600
図書館	30,618,000	0	0	0	30,618,000
音楽館	2,415,000	0	0	0	2,415,000
シップル館	199,500	0	0	0	199,500
文団連棟	1,470,000	0	0	0	1,470,000
商品学	1,050,000	0	0	0	1,050,000
体育館	4,547,550	0	0	0	4,547,550
外構	5,423,485	0	2,136,515	142,800	7,702,800
高山セミナーハウス	2,478,000	0	0	0	2,478,000
合計(税込)	437,550,852	114,730,682	7,246,865	34,224,551	593,752,950

泉キャンパス

	修繕費	建物	構築物	雑費	計(税込)
1号館	1,023,750	0	0	0	1,023,750
2号館	29,953,350	0	0	0	29,953,350
3号館	16,114,350	0	0	0	16,114,350
4号館	23,927,400	0	0	0	23,927,400
5号館	8,445,150	0	0	0	8,445,150
6号館	8,534,400	0	0	0	8,534,400
礼拝堂	2,648,100	0	0	1,197,000	3,845,100
渡り廊下	2,499,000	0	0	0	2,499,000
体育館	109,703,000	0	0	0	109,703,000
プール棟	4,854,150	0	0	0	4,854,150
外構	24,721,834	0	6,560,120	11,898,246	43,180,200
女子寄宿舍	731,850	0	0	39,900	771,750
管理センター	42,546,329	0	17,610,636	3,253,237	63,410,202
総合運動場	0	0	3,240,785	3,058,513	6,299,298
男子寄宿舍	5,251,471	17,650,259	0	2,298,270	25,200,000
合計(税込)	280,954,134	17,650,259	27,411,541	21,745,166	347,761,100

多賀城キャンパス

	修繕費	建物	構築物	雑費	計(税込)
1号館	6,720,000	0	0	0	6,720,000
2号館	18,060,000	0	0	0	18,060,000
3号館	35,595,000	0	0	0	35,595,000
4号館	27,720,000	0	0	0	27,720,000
5号館	11,235,000	0	0	0	11,235,000
6号館	14,007,000	0	0	0	14,007,000
7号館	2,310,000	0	0	0	2,310,000
8号館	1,050,000	0	0	0	1,050,000
9号館	4,515,000	0	0	0	4,515,000
情報処理センター	3,570,000	0	0	0	3,570,000
図書館	4,935,000	0	0	0	4,935,000
体育館	10,605,000	0	0	0	10,605,000
礼拝堂	3,780,000	0	0	0	3,780,000
工学基礎教育	12,705,000	0	0	0	12,705,000
高電圧発生室	483,000	0	0	0	483,000
旭ヶ丘寄宿舍	13,125,000	0	0	0	13,125,000
外構	2,954,785	0	8,910,215	0	11,865,000
笠神グラウンド	22,675,800	0	0	2,450,700	25,126,500
合 計 (税込)	196,045,585	0	8,910,215	2,450,700	207,406,500

土樋キャンパス	437,550,852	114,730,682	7,246,865	34,224,551	593,752,950
泉キャンパス	280,954,134	17,650,259	27,411,541	21,745,166	347,761,100
多賀城キャンパス	196,045,585	0	8,910,215	2,450,700	207,406,500
総合計	914,550,571	132,380,941	43,568,621	58,420,417	1,148,920,550

東北学院中学校・高等学校東日本大震災復興工事費

【工事費用】

	修理箇所	業者名	単価	数量	計
1	礼拝堂修理		288,000	1	288,000
2	鐘楼工事		47,934,000	1	47,934,000
3	校舎等修理		411,000	1	411,000
4	空調設備修理		1,629,000	1	1,629,000
5	寄宿舍外周地盤沈下による舗装工事及び地下埋設管修理		2,328,000	1	2,328,000
6	電気設備修理		193,000	1	193,000
7	運動場修理		3,339,000	1	3,339,000
8	建物周地盤沈下		5,600,000	1	5,600,000
9	中庭地盤沈下		8,431,500	1	8,431,500
10	天体観測ドーム補修		115,920	1	115,920
11	図書室移動式書架		399,000	1	399,000
12	野球場内野及び屋内練習場整備		1,778,700	1	1,778,700
					0
	計		72,447,120		72,447,120

※6月13日現在の見積書による工事費一覧

東北学院中学校・高等学校東日本大震災生徒支援・復旧試算表

【修理費用】

	修理箇所	業者名	単価	数量	計
1	礼拝堂修理		288,000	1	288,000
2	鐘楼工事		47,934,000	1	47,934,000
3	校舎等修理		411,000	1	411,000
4	空調設備修理		1,629,000	1	1,629,000
5	寄宿舍外回り地盤沈下による舗装工事及び地下埋設管修理		2,328,000	1	2,328,000
6	電気設備修理		193,000	1	193,000
7	運動場修理		3,339,000	1	3,339,000
8	建物周り地盤沈下		5,600,000	1	5,600,000
9	中庭地盤沈下		8,431,500	1	8,431,500
10	天体観測ドーム補修		115,920	1	115,920
11	図書室移動式書架		399,000	1	399,000
12	野球場内野及び屋内練習場整備		1,778,700	1	1,778,700
	計		72,447,120		72,447,120

※ 修理費に関しては現段階で見積額が提出されている分の金額だけを記載

修繕箇所の補助対象

【補助金1/2】

	修理箇所	業者名	修理金額	補助率	計
1	礼拝堂修理		288,000	50%	144,000
2	鐘楼工事		47,934,000	50%	23,967,000
3	校舎等修理		411,000	50%	205,500
4	空調設備修理		1,629,000	50%	814,500
5	寄宿舍外回り地盤沈下による舗装工事及び地下埋設管修理		2,328,000	50%	1,164,000
6	電気設備修理		193,000	50%	96,500
7	運動場修理		3,339,000	50%	1,669,500
8	建物周り地盤沈下		5,600,000	50%	2,800,000
9	中庭地盤沈下		8,431,500	50%	4,215,750
10	天体観測ドーム補修		115,920	50%	57,960
11	図書室移動式書架		399,000	50%	199,500
12	野球場内野及び屋内練習場整備		1,778,700	50%	889,350
	計		72,447,120		36,223,560

【補助金1/3】

	修理箇所	業者名	修理金額	補助率	計
1	礼拝堂修理		288,000	33.3%	95,904
2	鐘楼工事		47,934,000	33.3%	15,962,022
3	校舎等修理		411,000	33.3%	136,863
4	空調設備修理		1,629,000	33.3%	542,457
5	寄宿舍外回り地盤沈下による舗装工事及び地下埋設管修理		2,328,000	33.3%	775,224
6	電気設備修理		193,000	33.3%	64,269
7	運動場修理		3,339,000	33.3%	1,111,887
8	建物周り地盤沈下		5,600,000	33.3%	1,864,800
9	中庭地盤沈下		8,431,500	33.3%	2,807,690
10	天体観測ドーム補修		115,920	33.3%	38,601
11	図書室移動式書架		399,000	33.3%	132,867
12	野球場内野及び屋内練習場整備		1,778,700	33.3%	592,307
	計		72,447,120		24,124,891

※補助率1/2の場合、東北学院中学校・高等学校負担額

※補助率1/3の場合、東北学院中学校・高等学校負担額

36,223,560

24,124,891

東北学院榴ヶ岡高等学校東日本大震災生徒支援・復旧試算表

【第1版】

平成23年5月16日作成

【生徒支援】

	摘要	単価	月数	金額	人数	計
1	死亡・行方不明	33,000	12	396,000	0	0
2	全壊・流失	33,000	6	198,000	13	2,574,000
3	半壊・床上浸水	33,000	3	99,000	8	792,000
4	福島原発	33,000	3	99,000	1	99,000
	計					3,465,000 ①

【見舞金】

	摘要	単価	月数	金額	人数	計
1	全壊・流失	50,000			13	650,000
2	半壊・床上浸水	30,000			8	240,000
3	福島原発	30,000			1	30,000
	計					920,000 ②

【修理費用】

	修理箇所	業者名	単価	数量	計
1	天体観測ドーム		3,102,252	1	3,102,252
2	天体望遠鏡		13,697,748	1	13,697,748
3	校舎教室等修理		9,340,800	1	9,340,800
4	家庭科実習棟 冷温水器修理		2,310,000	1	2,310,000
5	南校舎ボイラー設備機器震災復旧点検試運転工事		178,500	1	178,500
6	北校舎蒸気配管漏洩修繕工事		78,750	1	78,750
	計				28,708,050 ③

①+②+③= 33,093,050 ④

【補助金1/2】

	修理箇所	業者名	修理金額	補助率	計
1	天体観測ドーム		3,102,252	50%	1,551,126
2	天体望遠鏡		13,697,748	50%	6,848,874
3	教室等修理		9,340,000	50%	4,670,000
	計				13,070,000 ⑤

【補助金1/3】

	修理箇所	業者名	修理金額	補助率	計
1	天体観測ドーム		3,102,252	33.3%	1,033,050
2	天体望遠鏡		13,697,748	33.3%	4,561,350
3	教室等修理		9,340,000	33.3%	3,110,220
	計				8,704,620 ⑥

※補助率1/2の場合、東北学院榴ヶ岡高等学校負担額 (④-⑤)

20,023,050

※補助率1/3の場合、東北学院榴ヶ岡高等学校負担額 (④-⑥)

24,388,430

奨学会運営委員会次第

平成 23 年 6 月 9 日（木）16：30～

土樋キャンパス 8 号館 第 3 会議室

司 会 学生課長 石井 勝雄

1・ 黙 祷

2・ 資料確認

1・ 東北学院大学東日本大震災緊急給付奨学金候補者・・・資料 1

2・ 東北学院大学奨学規程改正（案）・・・・・・・・・・・・・資料 2

3・ 議 事

議 長 学生部長 辻 秀人

4・ 議 題

1・ 東北学院大学東日本大震災緊急給付奨学金候補者・・・資料 1

5・ 報告

東北学院大学奨学規程改正（案）・・・・・・・・・・・・・資料 2

東日本大震災緊急給付奨学金 申込状況 (6/3 現在)

第 5 条

(1)	2 名	80 万円
(2)	0 名	0 万円
(3)	0 名	0 万円
(4)	0 名	0 万円
(5)	1 名	25 万円
(6)	83 名	1,245 万円
(7)	0 名	0 万円
(8)	11 名	88 万円
(9)	10 名	80 万円
(10)	7 名	70 万円

114 名

合計 1,588 万円

東日本大震災被災学生に対する救済措置に関する規程

第1条 東北学院大学は、東日本大震災被災地（災害救助法適用地域に指定された地域）

出身で、被災の大きい本学学生（平成23年度入学生を含む）に対して臨時に次の救済措置をとる。

- （1）主たる家計維持者が死亡または行方不明になった場合には、当該年度の授業料の全額を免除する。
- （2）主たる家計維持者が所有する自宅家屋が全壊または流失した場合は、授業料半期分（1年生は後期分、2年生以上は前期分）を免除する。
- （3）主たる家計維持者が所有する自宅家屋が半壊または津波により床上浸水した場合は、授業料半期（1年生は後期分、2年生以上は前期分）の50%を減免する。
- （4）主たる家計維持者が、福島原子力発電所の事故に伴う避難指示または避難勧告等により、所有する自宅家屋を長期にわたって使用できない場合は、授業料半期（1年生は後期分、2年生以上は前期分）の50%を減免する。

第2条 前条の対象となる者がすでに授業料を納入している場合は、地震被害特別奨学金としてそれぞれの相当額を給付する。

第3条 東北学院大学は、平成24年度入学試験において、東日本大震災被災地（災害救助法適用地域に指定された地域）出身で、以下のいずれかに該当する被災がある受験生については、入学検定料を全額免除する。

- （1）主たる家計維持者が死亡もしくは行方不明になった場合
- （2）主たる家計維持者が負傷し、長期加療が必要になった場合
- （3）主たる家計維持者が所有する自宅家屋が全壊または流失した場合
- （4）半壊、床上浸水または福島原子力発電所の事故に伴う避難指示もしくは避難勧告等により、引き続き同家屋に居住することが困難と認められる場合

第4条 本規程は平成23年4月1日より施行し、平成24年3月31日に失効する。

附則

1. 第1条は、平成24年度入学予定者（ただし、平成24年3月31日までに入学手続きを完了した者に限る。以下同じ。）に対しても適用する。
2. 平成24年度入学予定者で第1条第1項第1号に該当する者に対しては、入学後に前期分の授業料相当額を地震被害特別奨学金として給付し、後期分の授業料については免除とする。
3. 平成24年度入学予定者で第1条第1項第2号から第4号に該当する者に対しては、入学後に後期分の授業料について減免する。

石巻・東松島地区からの通学バスについての嘆願書

2011年6月14日

星宮 望様

前回は、通学バスを延長していただき誠にありがとうございました。困難な状況の中、延長していただいたバスでようやく通学することができています。利用者一同、心より御礼申し上げます。

さて、

以下の通り、お願い申し上げます。

1、石巻・東松島地区からの通学バス運行の延長

2、理由

JR 東日本の HP によりますと、前回のお願いの段階から復旧に関する事項の進展がみられませんので、今回も通学バスの運行延長をお願い申し上げます。

また、今回延長していただく際は、7月いっぱいまでではなく、前期授業終了までの延長を宜しくお願いします。次に、後期からの通学バスの件ですが、同 HP によりますと JR 仙石線高城町駅～矢本駅間の復旧の目処がたっていないので通学バスが廃止された場合、通学が困難な状況になります。よって後期における通学バスの延長も合わせてご検討ください。前期いっぱいまでの延長の可否と、後期のバス運行見通しをセットで回答していただければ幸いです。

さらに、次回から延長する際は、土曜日も平日と同様に運行をお願いします。土曜日に授業があるバス利用者が 15 名程度おり、これまでは片道 1000 円以上かけ通学しております。経済的負担を考えると次回から土曜日も運行していただきたいと思います。

以上、通学バス運行延長を、宜しくお願いします。

代表

(他、別紙参照)

前回の嘆願書に添付したデータです。ダイヤに変更がありませんので、通学バスが廃止されると以下のような状況になります。今一度お目をお通しください。

当該通学バス以外での通学方法を検討した結果を以下に示します。

(1) 東北本線での通学の場合

石巻駅 → 小牛田駅 → JR 仙台駅 → 地下鉄仙台駅 → 泉中央駅 → 大学

6:52 発 7:35 発 8:21 着 8:28 発 8:44 着 9:25 着 (徒歩)

この場合、1 時限目の授業に間に合わないため、採用できません。

(2) 仙石線での通学の場合

(I) 石巻 → 松島海岸 → あおば通り → 地下鉄 + 徒歩 → 大学

5:15 発 6:40 発 7:37 着 15 分 + 40 分 (8:50 まで間に合う)

(II) 大学 → あおば通 → 松島海岸 → 石巻

18:00 発 19:10 発 19:50 発 21:18 着

この場合、(II) より、多くの人の帰宅時間が 22:00 を過ぎてしまい、提出課題等の作成、予復習、夕食等により 2~3 時間程度時間が費やされてしまいます。

また (I) より、翌日の起床時刻は遅くとも 4:00 前後となるので、睡眠時間が多くとも 3 時間しかとれないことになり、生活に支障をきたします。

よって仙石線を利用した通学方法にも解決し難い困難があると言えます。

(3) 〇〇バスでの通学の場合

石巻駅前初の始発バスは 5:30 ですが、それ以前から長蛇の列ができております。また、運賃ですが 10 枚綴り回数券で 7000 円と割高で一週間を 5 日、一ヶ月を 4 週間としますと月に 14000 円かかります。それに合わせ地下鉄の定期代を合わせることとなり、通学の手段としては非常に割高なため採用できません。

上記 (1) (2) (3) より、本通学バスが廃止されるとによって、通学が困難になることが予想されます。また通学バスが運行されている現在の生活状況を以下に示したいと思います。

起床時間 5:00 頃

帰宅時間 20:30 頃

就寝時間 23:30 頃

このように、通学バスが運行されている現在でも、俗に言うギリギリの状況であり、これ以上の負担増は学生生活に支障をきたします。

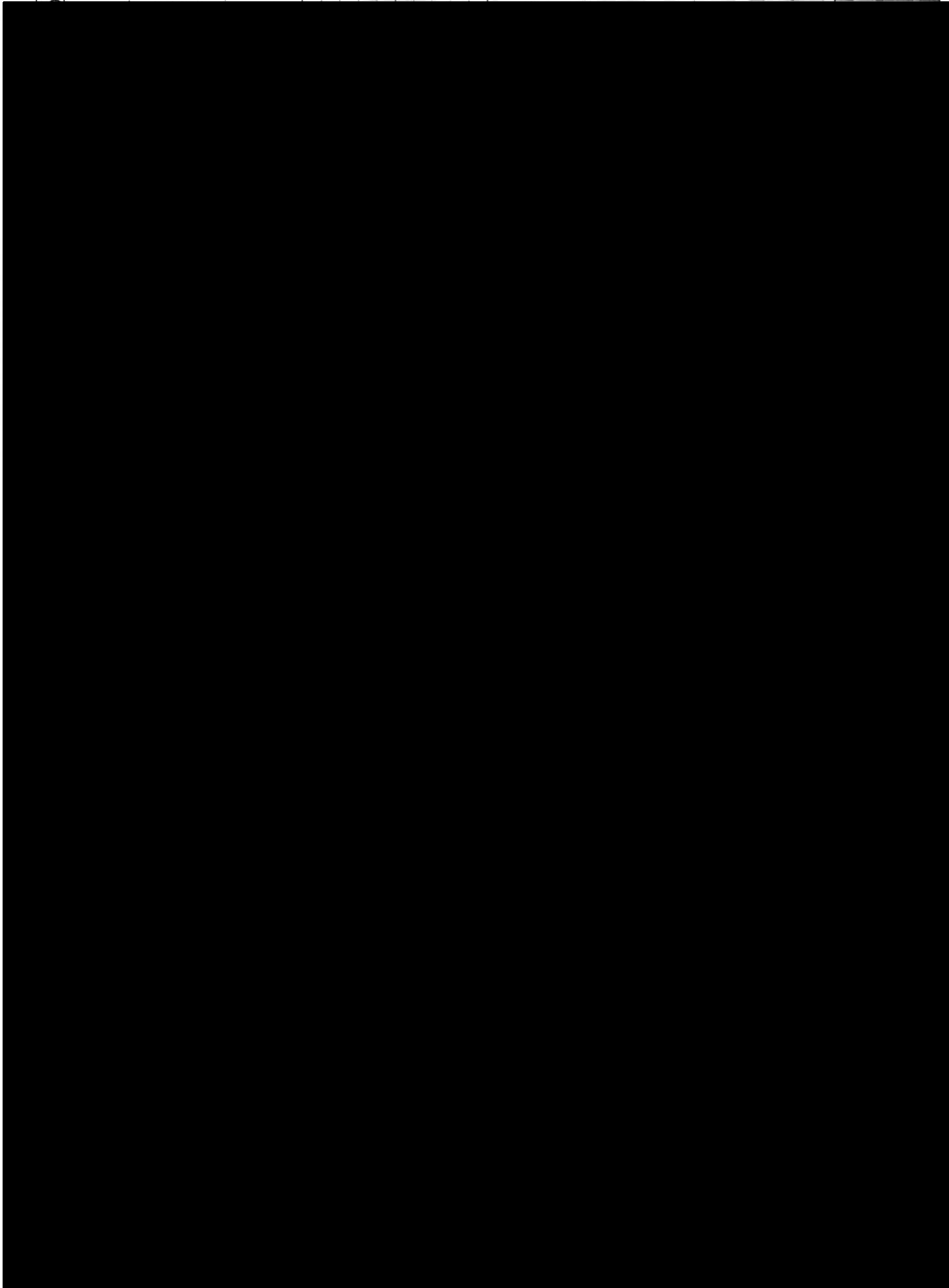
(授業料減免申請者:全環8,規模半環6,半環2)

石巻通学バス 利用者リスト

※6/6(月)～6/10(金)の乗車学生全員が記載。「住所」「電話」は教務システムより抽出

※○印は嘆願書署名者(34名)

No.	学生番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	曜 日		住 所			電 話
				往路(朝)	復路(夜)	住所1	住所2	住所3	



石巻通学バスを利用されている学生のみなさんへ

石巻からの通学バスは、当初の予定より1ヶ月延長して現在運行しておりますが、未だ公共交通機関を利用したの通学は容易な状況ではありません。JR仙石線は、7月末に矢本・石巻間の運転が再開されるものの全線復旧については長期化することが予想されます。このような状況ではありますが、学生の皆様には通学バス終了後の通学方法について、各自でご検討いただく時期となっております。

つきましては、大学として現在利用されている皆様にアンケートをとらせていただき、現状の把握を行いたいと思いますので、利用者全員の提出をお願いいたします。

担当：東北学院大学総務課

学生番号	
------	--

※重複を防ぐため学生番号は必ず記入のこと。

以下の該当箇所に「レ」を、○には曜日か数字を記入してください。

- Q1. 通学バスの利用頻度は？ ☐ 週1～2回 (☐ 往復 ☐ 朝のみ ☐ 帰りのみ)
☐ 週3～4回 (☐ 往復 ☐ 朝のみ ☐ 帰りのみ)
☐ ほとんど毎日 (☐ 往復 ☐ 朝のみ ☐ 帰りのみ)

Q2. 朝1校時がある曜日は？

<input type="text"/>	曜日	<input type="text"/>	曜日	<input type="text"/>	曜日
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

Q3. 夜遅く終わる曜日・校時は？

<input type="text"/>	曜日	<input type="text"/>	校時	<input type="text"/>	曜日	<input type="text"/>	校時
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

Q4. 通学バス終了後の予定は？

- ☐ 既に、7月以降の通学方法について自分なりに検討して決めている (引越し等も含む)
☐ 現在、いくつかの通学手段を試しながら7月以降の他の通学方法を考えている
☐ まだ何も考えていなかったもので、他の通学手段を試しながら7月中には決定したい
☐ その他 ()